

令和5年度 地域情報化アドバイザープロフィール

ふりがな	おおたか としお		
氏名	大高 利夫		
所属・役職	藤沢市総務部情報システム課		
活動拠点	藤沢市役所		
略歴	1981年から情報統計課(現IT推進課)で、住記、税、保健福祉総合システム等の開発、電子申請・電子入札・地域イントラ・GIS等の導入に従事 2019年から現職 総務省、消防庁などの委員に従事		
地域情報化の専門分野・技術	地域情報化全般 マイナンバー制度(社会保障・税番号制度) 情報セキュリティ ICT-BCP、防災(災害時の情報伝達手段) IoT(オープンデータ・ビックデータ) 官民データ推進 自治体DX推進 自治体業務の標準化		
専門分野	人材(DX推進のための機運の醸成) 人材(DXに関する知識習得・研修・育成) 自治体システムの標準化・共通化 行政手続オンライン化 自治体セキュリティ 自治体システム調達/地域情報プラットフォーム マイナンバー 防災 個人情報保護		
自治体向けメッセージ	マイナンバー制度、地域IoTや官民データ活用基本計画の策定など、自治体の情報システム部門に求められている範囲が増えています。自治体における経験を活かしサポートさせていただきます。一緒に頑張りましょう。		
関連サイト	藤沢市HP https://www.city.fujisawa.kanagawa.jp/		
地域情報化に関する実績	これまでの経験業務・研究活動	NISC重要インフラ専門調査会(内閣官房) 災害に強い電子自治体に関する研究会(総務省) ICT-BCPガイドライン改定 災害情報伝達手段に関するアドバイザー(消防庁) 地方公共団体における情報セキュリティ対策の向上に関する研究会(総務省) セキュリティリソガイドライン改定 自治体情報セキュリティ対策検討チーム(総務省) マイキープラットフォームによる地域活性化方策検討会(総務省)	

		<p>地方公共団体における特定個人情報等を取り扱う事務等に関する検討会 (特定個人情報保護委員会) 次期 LGWAN 整備に関する検討部会 (地方公共団体情報システム機構) 自治体マネジメント研究会 (地方自治研究機構) 地上デジタル放送波を活用した災害情報伝達手段のガイドライン策定等に係る検討会 (消防庁) J-LIS, NOMA等セミナー講師</p>
	<p>これまでに 関与した地 域情報化に 関するプロ ジェクト</p>	<p>講演・研修等 情報セキュリティに関する講演 マイナンバー制度に関する講演 地域情報化取り組み事例に関する講演 藤沢市の事業 総務省「G 空間シティ構築事業」における実証事業 「レジリエントシティ湘南」 ～時間や季節に応じた人的被害予測及び人やモノの位置に応じた 情報伝達・制御で実現する防災モデル実証事業～ 藤沢市防災情報ステーション等整備事業 委員として参加した事業 消防庁 住民への情報伝達手段の多様化実証事業 (H24/3～) 消防庁 災害情報伝達手段等の高度化事業 (H28/10～)</p>